

令和3年3月11日（木）

「 大槌町長表敬訪問をしました 」

2月26日（金）、本校校長と復興研究会に所属する生徒が大槌町役場を訪問し、町長に「令和2年度文部科学大臣優秀教職員表彰」「ぼうさい甲子園奨励賞」受賞の報告をしました。



今年度、復興研究会は、生徒の被災体験をもとに制作した「防災絵本」の活動が認められ、「ぼうさい甲子園」で奨励賞を受賞しました。また、年3回、同じ場所・角度で大槌町の復興の過程を撮り続けている「定点観測」をはじめとする様々な活動で、本校教職員全員が継続的に取り組んでいた功績が認められ、文部科学大臣賞を受賞しました。



「防災絵本」制作にかかわった生徒は、「震災を知らない世代が増えてきている。震災を知らない岩手県沿岸部の小学生や、南海トラフ地震が発生するかもしれない地域の人たちに教訓として学んでもらえれば」と「防災絵本」に込めた思いを話しました。平野公三大槌町長も、「震災の教訓を次世代につなげていかなければならない。」と答えました。また、「大槌高校の生徒の取り組みを応援していきたい。町で協力できることがあれば、気軽に話をしてほしい。」と、町が高校と積極的に協働していく姿勢を強調しました。